

2021年12月9日
株式会社シャノン
ニュースリリース

【シャノン活用事例】

立ち上げから3年で15名まで拡大した マーケティング部門を支える情報共有基盤とは

株式会社シャノン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 健一郎、証券コード：3976 以下、シャノン）は、株式会社アドバンテッジリスクマネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二 以下、ARM）における、マーケティング支援システム「SHANON MARKETING PLATFORM（以下、SMP）」の活用事例を発表いたします。



ARMは、企業の社員の「ウェルビーイング（肉体的にも、精神的にもそして社会的にもすべてが満たされた状態）」を実現する、メンタルヘルスのためのマネジメントや健康経営支援など人事領域における幅広いサービスを提供している企業です。

2015年からSMPをご利用いただいておりますが、2018年にマーケティング部門を立ち上げて以降さらに活用度が高まっています。

現在、マーケティング本部は15名に増員し、SMPはウェビナー管理や営業部門へのリード提供をはじめとした施策の状況を部門間で共有するために不可欠なツールとなっています。

今後は、ウェビナーの集客や歩留まりの向上を目的としたシナリオ機能の活用や、営業部門が使っているSFAとのデータ連携に取り組んでいきます。

株式会社アドバンテッジリスクマネジメントの詳細はこちら

<https://www.armg.jp/>

■SMPの活用方法

- ・組織拡大が進むなかで、チーム間のコミュニケーションツールとしてシャノンを活用
- ・セミナーをウェビナーに切り替えてから申し込みが約3倍に増加
- ・インサイドセールスチームに、案件の発生の経緯やセミナーの集客状況をリアルタイムで共有

■事例インタビュー

「シャノンは、コミュニケーションツール」。立ち上げから3年で15名まで拡大したマーケティング部門を支える情報共有基盤とは

<https://www.shanon.co.jp/case/professional-service/armg/>

■株式会社シャノンについて

シャノンは、クラウドテクノロジーをコアに、企業のマーケティング課題を解決する製品・ソリューション・サービスを提供しています。イベント、セミナー、マーケティングオートメーション、デジタルとアナログを組み合わせるデジアナマーケティングなどを実現するシャノンのマーケティング支援システムは、金融、IT・通信、製造業など業種を問わず、大規模から中規模まで多様なシーンでご利用いただいております。

| | |
|-------|---|
| 社名商号 | 株式会社シャノン（英文：SHANON Inc.） |
| 証券コード | 3976（東証マザーズ） |
| 設立 | 2000年8月 |
| 資本金 | 4億4784万円（2020年10月末現在） |
| 代表者 | 代表取締役社長 中村 健一郎（なかむら けんいちろう） |
| 所在地 | 東京都港区三田3-13-16 三田43MTビル4階 |
| 事業内容 | クラウド型マーケティングソリューションの企画・開発・販売・サポート マーケティングにかかわるコンサルティングおよびサービスの提供 |
| URL | https://www.shanon.co.jp/ |

■製品に関するお問い合わせ先

株式会社シャノン マーケティング部

TEL : 03-6743-1565

E-mail : marketing@shanon.co.jp